



農林水産省「稲
発酵粗飼料生
産・給与技術マ
ニュアル」に掲載
された農薬です。
(移植水稲のみ)

やっかいなノビエにも 一発! 3成分でぶちかます!



3つの優れた除草成分が、
そるい踏み!

新成分

フェノキサスルホン

ベンスルフロンメチル

プロモブチド



ノビエ



ホタルイ



ミズガヤツリ



コナギ



アゼナ

水稲用一発処理除草剤

厄介なノビエやSU抵抗性ホタルイ等、
問題雑草も難なく叩く!
3成分配合によるパワフル除草で、
あなたの田んぼを守ります。

アルファプロ®

1キロ粒剤75 / Hフロアブル / Hジャンボ



1キロ粒剤75



Hフロアブル

高濃度のHジャンボ!



三井化学アグロ株式会社

アルファプロは三井化学アグロ(株)の登録商標です。
豆つぶはクミアイ化学工業(株)の登録商標です。

特長

- 新規有効成分「フェノキサスルホン」により2.5葉期までのノビエに効果を示し、またノビエや一年生広葉雑草(コナギ・アゼナ等)に長期残効を示します。
- 有効成分「プロモブチド」を10アールあたり90g配合し、抵抗性イヌホタルイにも安定した効果を示します。
- 3剤型(1キロ粒剤・ジャンボ剤・フロアブル剤)が揃っており、使用方法に合わせてお使いいただけます。



アルファプロ 1キロ粒剤75 【適用雑草と使用方法】

■農林水産省登録:第23534号 ■有効成分:フェノキサスルホン…2.0%、プロモブチド…9.0%、ベンスルフロンメチル…0.75% ■性状:類白色細粒

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ ウリカワ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ オモダカ、クログワイ、ヒルムシロ、セリ	移植後3日～ ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで	1kg/10a	1回	湛水散布 又は 無人航空機 による散布
直播水稻	水田一年生雑草 及び ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ ヘラオモダカ、ヒルムシロ	稲1葉期～ノビエ2.5葉期 但し、収穫90日前まで			

アルファプロ Hジャンボ 【適用雑草と使用方法】

■農林水産省登録:第23541号 ■有効成分:フェノキサスルホン…8.0%、プロモブチド…36.0%、ベンスルフロンメチル…3.0% ■性状:類白色粒状

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ ミズガヤツリ、ヘラオモダカ ヒルムシロ、セリ	移植後3日～ ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで	小包装(パック) 10個(250g) /10a	1回	水田に 小包装(パック) のまま 投げ入れる

アルファプロ Hフロアブル 【適用雑草と使用方法】

■農林水産省登録:第23545号 ■有効成分:フェノキサスルホン…3.7%、プロモブチド…16.5%、ベンスルフロンメチル…1.4% ■性状:淡褐色水性和性粘稠懸濁液体

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ ミズガヤツリ、ヘラオモダカ ヒルムシロ、セリ	移植後3日～ ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで	500P/10a	1回	原液湛水散布

フェノキサスルホンを含む農薬の総使用回数	プロモブチドを含む農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内

⚠ 使用上の注意

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに、時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。
- 【1キロ粒剤75】…ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヘラオモダカは2葉期まで、オモダカ、クログワイは発生始期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期まで。オモダカ、クログワイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないため、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。
- 【Hフロアブル】…ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヘラオモダカは2葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期まで。
- 【Hジャンボ】…ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヘラオモダカは2葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期まで。
- 苗の植付けが均一となるように、代かきおよび植付作業はていねいにおこなってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいにおこなってください。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態のまま田面に均一に散布し、散布後3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しをしないでください。また、入水は静かにおこなってください(1キロ粒剤75/Hフロアブル)。
- 散布の際は、やや深めの湛水状態(水深5～6cm)にして水の出入りを止めてください。散布後少なくとも3～4日間は通常の湛水状態

- (水深3～5cm)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しをしないでください。また、入水は静かにおこなってください(Hジャンボ)。
- 藻類・表層はく離などの水面浮遊物が多い場合は、本剤の拡散が不十分になり、部分的な薬害や効果不足を生じるおそれがあるため、使用はさけてください(Hジャンボ)。
- パックに使用しているフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業したり、降雨で破袋することがないように注意してください(Hジャンボ)。
- 以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
 - ① 散布後に高温傾向が続くと予想される時
 - ② 砂質土壌の水田および漏水田(減水深が2cm/日以上)
 - ③ 軟弱苗を移植した水田
 - ④ 極端な浅植えの水田および浮き苗の多い水田
 - ⑤ 植穴の戻りの悪い水田
- 直播水稻に使用する場合、以下の点に注意してください(1キロ粒剤75)。
 - ① 発芽直後の稲に対して薬害を生じるおそれがあるので、適切な覆土をおこない、稲の1葉期以降に散布してください。
 - ② 稲の根が露出した条件では薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
 - ③ 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがある

- で、入水後水持ちの安定した後に散布してください。
- 梅雨時期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は、除草効果が低下するおそれがあるので使用をさけてください。
- 散布後の数日間に著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがありますが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 無人航空機で散布する際は以下に注意してください(1キロ粒剤75)。
 - ① 散布は使用機種の使用基準に従って実施してください。
 - ② 専用の粒剤散布装置によって湛水散布してください。
 - ③ 事前に薬剤の物理性に合せて粒剤散布装置のメタリング開度を調整してください。
 - ④ 散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、当該水田周辺部への飛散防止のため散布装置のインペラの回転数を調整し、圃場の端から5m以上離して圃場内に散布してください。
 - ⑤ 水源池、飲料水などに飛散、流入しないよう十分注意してください。
- 本剤を散布した水田の田面水を他の作物の灌水に使用しないでください。
- 本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分に注意してください。

本製品は農業用除草剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。本印刷物は2018年9月12日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

- 使用前には、ラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。
- 防除日誌を記載しましょう。



三井化学アグロ株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング
ホームページ <https://www.mitsui-agro.com/>
APX10H1F